

平成17年度 事業報告

I 総会会議等

1. 理事会

第1回理事会 平成17年6月11日…………… 於：鹿児島国際大学

第2回理事会 平成17年9月4日…………… 於：大分大学

第3回理事会 平成18年3月13日…………… 於：あおしま太陽閣

事務局（鹿児島県内）打ち合わせ会議

第1回 平成17年5月10日 （於：鹿児島大学）

第2回 平成17年8月11日 （於：鹿児島国際大学）

第3回 平成18年1月28日 （於：鹿児島国際大学）

2. 総会

期 日 平成18年3月14日

場 所 宮崎県 あおしま太陽閣

II 研修会等事業

1. 春期研修会：「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

期 日 平成18年3月13・14日

場 所 宮崎県 あおしま太陽閣

III その他の事業

1. 「体育・スポーツ教育研究」第6巻第1号の発行

平成17年12月28日（発行）

2. ホームページの運営

アドレス：<http://www.iuk.ac.jp/~komurakou/index.htm>

内 容：研修会案内，役員一覧，規約，機関誌バックナンバー目次，投稿規定，研修会の様子等．

リンク先：全国大学体育連合ホームページ

3. 科研費・基盤研究（C）企画調査の実施

第1回理事会議事録

期 日：平成17年6月11日（土）午後2時～

場 所：鹿児島国際大学 8号館 4階 会議室

出席者：16名（根上，橋本，市川，亀丸，満園，磯貝，加藤，池田，柿山，立木，末吉，飯干，長岡，山下，小松，古村，敬称略）

欠席者：4名（遠藤，角南，正野，瀬戸口，敬称略，4名委任状あり，）

議題等：

1. 平成16年度第3回理事会議事録（案）について

承認された。

2. 平成16年度総会議事録（案）について

承認された。

3. 報告事項

1) 平成16年度会計報告・同監査報告

山下理事（会計）から，資料に基づき報告され質疑の後，了承された。

2) 平成17年度の会費納入について

古村理事（庶務）から，本年度の会費納入について資料をもとに報告された（納入期限は，6月30日とした）。

3) 平成17年度の賛助会員募集について

古村理事（庶務）から，現時点での依頼先11団体について報告があり，さらに各理事へ賛助会員依頼先の紹介について要請があった。

4) 「体育・スポーツ教育研究第6巻第1号」について

飯干理事（編集）から，「体育・スポーツ教育研究第6巻第1号」の進捗状況について，9月発行予定である旨の報告があった。

5) 平成17年度基盤研究（C）企画調査の採択決定について

橋本副会長から，「地域貢献」と「授業研究」の2本立てで申請していた科研費の平成17年度基盤研究（C）企画調査について，「授業研究」をテーマとした申請が採択された旨の報告がされた。

6) その他

亀丸理事長から，以下6件の全国大学体育連合関連報告があった。

① 平成16年度体育連合功労者として九州支部の山元征治先生を推薦した。

② 平成16年度大学体育賞に橋本公雄先生（九州大学）が選考された。

③ 大学体育FD推進校に九州大，大阪工大，大東文化大，筑波大，北陸大が選出された。

④ 大学体育教材推薦図書に九州大の「新版健康と運動の科学」が選定された。

⑤ 平成16年度教育研究論文研究助成は磯貝浩久先生（九工大）に決定した。

⑥ 平成17年度研修会開催支援補助金の配分が本連合に決定した。

4. 審議事項

1) 平成17年度事業計画（案）について

古村理事（庶務）から，資料をもとに説明があった後，根上会長から春期研修会の会場は「あおしま太陽閣」，日程は平成18年3月13日（月）・14日（火）で，提案があり，承認された。

2) 平成17年度補正予算（案）について

山下理事より，資料をもとに説明があり，承認された。

3) 平成17年度基盤研究（C）企画調査について

橋本副会長から，企画調査の実施と成果発表の仕方について，本連合の「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」との連携をふまえ，今後研究メンバーを中心に検討することが提案され了承された。

4) 平成18年度～20年度の科研費申請について

橋本副会長から，次年度以降も新しいテーマで科研費の企画調査を申請することと，「授業研究」で基

盤研究（A）あるいは、基盤研究（B）の申請を行なう旨の提案があり、承認された。

5) 専門委員会の構成について

規約改正に伴い、新たに発足した委員会のメンバーは以下の通りとし、任期は残任期間1年間とすることを確認した。

編集委員会（根上 優，亀丸政弘，飯干 明，磯貝浩久，柿山哲治，角南良幸）

研究推進委員会（橋本公雄，加藤健一，長岡良治，山下孝文，磯貝浩久，柿山哲治，正野知基）

企画委員会（亀丸政弘，池田孝博，遠藤勝恵，齋藤篤司，末吉靖宏，立木宏樹，満園良一，古村 溝）

6) 九州地区大学体育連合のあり方について

亀丸理事長より提案があり、全国大学体育連合に加盟していない九州地区大学体育連合（本連合）の加盟校には、全国大学体育連合への加盟を促すこと。また、本連合の理事長は全国大学体育連合の支部長を兼ねるため、全国大学体育連合に加盟していなければならないことを確認の上、承認された。

7) 退会について

東和大学からの退会申請が紹介され、承認された。

8) 第2回理事会の日時・会場について

九州体育・スポーツ学会第54回大会の2日目（平成17年9月4日）に開催することが了承された。なお、会場確保については橋本副会長に依頼した。

9) その他

満園理事より、九州地区大学体育連合で外部評価を引き受けることが出来ないか、久留米大学からの要望を加え意見が述べられ、今後企画委員会で検討することになった。

以上

第2回理事会議事録

期 日：平成17年9月4日（日）午後3時40分～

場 所：大分大学教育福祉科学部棟 第3会議室

（九州体育・スポーツ学会第54回大会会場）

出席者：18名（根上，橋本，亀丸，徳永，齋藤，満園，角南，磯貝，加藤，池田，柿山，立木，末吉，飯干，長岡，山下，小松，古村，敬称略）

欠席者：4名（市川，遠藤，立木，瀬戸口，敬称略，4名委任状あり）

議題等：

1. 平成17年度第1回理事会議事録（案）について承認された。

2. 報告事項

1) 平成17年度の賛助会員について

古村理事（庶務）から、本年度の賛助会員10団体について報告があった。

2) 「体育・スポーツ教育研究第6巻第1号」について

飯干理事（編集）から、「体育・スポーツ教育研究第6巻第1号」の進捗状況について、10月末発行予定である旨の報告があった。

3) 全国大学体育連合研修会報告について

上記研修会に参加した柿山理事から、全国大学体育連合の中央研修会（現行年2回開催）が次年度から年1回になること。また、この中央研修会が平成19年度は九州地区で担当することが報告された。

3. 審議事項

1) 本年度春期研修会（宮崎県）について

開催県の根上会長より、今後の準備について提案があり、開催県と企画委員を中心に具体的な内容を検討することで了承された。また、本年度は外国人講師の招聘も視野に入れてプログラムを検討していることが報告された。

2) 研究プロジェクト推進について

橋本副会長より、本連合として「授業研究」をテーマに、科研費基盤研究（A）または（B）に申請すること、「地域貢献」をテーマに科研費企画調査費の申請を行なう旨の提案があり承認された。

3) その他

亀丸理事長より、全国大学体育連合の平成18年度研修助成金申請にあたり開催予定の佐賀県と確認の上、申請したいとの提案があり承認された。

亀丸理事長より、全国大学体育連合の表彰者の推薦について、依頼があった。

亀丸理事長より、久留米大から出された外部評価の件について、2年後の実施を念頭に準備して欲しい旨提案があり、了解された。

以上

第3回理事会議事録

日 時：平成18年3月13日（月）10：30～12：00

場 所：「あおしま太陽閣」 〒889-2163 宮崎市青島西1丁目16-2

電話 0985-65-1531

出席者：18名（根上，橋本，亀丸，満園，角南，磯貝，遠藤，加藤，池田，柿山，正野，立木，末吉，飯干，長岡，山下，小松，古村，敬称略）

（オブザーバー：大浦，宮平，敬称略）

欠席者：2名（市川，斎藤，敬称略，1名委任状あり）

議 題：

1. 平成17年度第2回理事会議事録承認について

古村理事より、平成17年度第2回理事会議事録（案）が示され、承認された。

2. 報告事項

1) 平成17年度事業について

古村理事より ①平成17年度春期研修会（3/13・14）、理事会（6/11・9/4・3/13）、総会（3/14）について ②「体育・スポーツ教育研究」第6巻第1号発刊について ③研究プロジェクトについて（企画調査の実施、科研費の申請）④九州地区大学体育連合ホームページについて、報告がなされた。その後、飯干理事より「体育・スポーツ教育研究」第6巻第1号は、9月発刊予定であったが12月になってしまった旨の報告があった。また、橋本副会長より「大学生の心身の健康問題に対処しうる独創的体育プログラム開発のための企画調査（平成17年度科学研究費補助金 基盤研究（C）研究課題#17630009）研究成果報告書」が配布され、本年度の研究プロジェクトについての追加報告がなされた。

2) 会計報告

山下理事より、平成17年度会計報告（中間）が資料をもとに報告された。

3) 全国大学体育連合関連報告

亀丸理事長より3件の報告がなされた。①全国大学体育連合理事会、総会が3月27日に開催されること、②全国大学体育連合の研修会開催支援補助金を、18年度についても申請したこと、③19年度の全国大学体育連合の中央研修会は九州開催が決定していること。

4) その他

古村理事より、賛助会員にアプライドオフィス（東京）が、加わった旨の報告がなされた。

3. 審議事項

1) 平成18年度事業計画（案）について

古村理事より資料にもとずき、平成18年度事業計画（案）について次期事務局当番の意向も含めて提案がなされ、「科研費・基盤研究（C）企画調査の実施」を「科研費等、外部資金の導入」に修正の上承認された。

2) 平成18年度予算(案)について

山下理事より、資料にもとずき提案がなされ、承認された。

3) 役員改選について(理事)

亀丸理事長より、各県選出理事の改選について確認がなされ、18・19・20年度の理事について、未決定の県については選出の依頼がなされた。なお、佐賀県は近藤芳昭(西九州大)氏、鹿児島県は大村一光(鹿児島女子短大)氏、宮崎県は立木宏樹(九州保健福祉大)氏が、承認された。

4) 次期春期研修会の当番県について(佐賀県)

亀丸理事長より、次回研修会開催県佐賀県である旨の確認され、池田理事より既に佐賀県では打ち合わせ会がなされている旨の挨拶があり、18年度春期研修会の開催県が佐賀県である旨、承認された。

5) 次期事務局当番について(福岡地区)

亀丸理事長より、次期事務局について提案がされ、理事長は大浦隆陽(福岡国際大)氏、庶務は宮平喬(筑紫女学園大)氏、会計は宮嶋郁恵(福岡女子短大)氏、研究は山崎先也(第一福祉大)氏、編集は角南良幸(福岡女学院大)氏、渉外は柳井義裕(第一保育短大)氏、監事は桑野裕文(九州情報大)氏と松浪稔(福岡女子大)氏が、承認された。

6) 総会、情報交換全体会の次第について

古村理事より、資料をもとに提案がなされ、承認された。

以上

総会議事録

日 時：平成18年3月14日(火) 10:55~11:40

場 所：「あおしま太陽閣」 〒889-2163 宮崎市青島西1丁目16-2

電話 0985-65-1531

総会次第：理事長挨拶

議 題

1. 報告事項

1) 平成17年度事業について

古村理事より以下4件について報告された。

- ① 平成17年度春期研修会(3/13・14)、理事会(6/11・9/4・3/13)、総会(3/14)
- ② 「体育・スポーツ教育研究」第6巻第1号発刊
- ③ 研究プロジェクト(企画調査の実施、科研費の申請)
- ④ 九州地区大学体育連合ホームページ

2) 会計報告

山下理事より、以下3件について報告された。

- ① 平成16年度決算
- ② 平成17年度補正予算
- ③ 平成17年度会計報告(中間)

3) 全国大学体育連合関連報告

亀丸理事長より、以下3件について報告された。

- ① 全国大学体育連合理事会、総会が3月27日に開催されること。
- ② 全国大学体育連合の研修会開催支援補助金を、18年度についても申請したこと。
- ③ 19年度の全国大学体育連合の中央研修会は九州開催が決定していること。

2. 審議事項

1) 平成18年度事業計画(案)について

古村理事より資料にもとずき、平成18年度事業計画(案)について提案がされ、承認された。

2) 平成18年度予算(案)について

山下理事より、資料にもとずき提案がなされ、承認された。

3) 次回春期研修会の当番県について

亀丸理事長より、次回研修会開催県佐賀県である旨の確認され、佐賀県の近藤芳昭(西九州大)氏の挨拶があり、18年度春期研修会の開催県が佐賀県である旨、承認された。

4) 次期事務局当番について

亀丸理事長より、次期事務局について提案がされ、理事長は大浦隆陽(福岡国際大)氏、庶務は宮平喬(筑紫女学園大)氏、会計は宮嶋郁恵(福岡女子短大)氏、研究は山崎先也(第一福祉大)氏、編集は角南良幸(福岡女学院大)氏、渉外は柳井義裕(第一保育短大)氏、監事は桑野裕文(九州情報大)氏と松浪稔(福岡女子大)氏が、承認された。

以上

平成18年度 事業報告

I 総会会議等

1. 理事会

- 第1回理事会 平成18年6月17日 (於：福岡国際大学)
- 第2回理事会 平成18年9月3日 (於：佐賀大学)
- 第3回理事会 平成18年12月3日 (於：福岡国際大学)
- 第4回理事会 平成19年3月13日 (於：龍登園)

事務局打ち合わせ会議 (太宰府地区)

- 第1回 平成18年5月17日
- 第2回 平成18年8月1日
- 第3回 平成18年11月25日
- 第4回 平成19年3月10日

2. 総会

- 期日 平成19年3月14日
- 場所 龍登園 (佐賀県佐賀郡大和町大字梅野120番地)

II 研修会等事業

- 1. 春期研修会：「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」
 - 期日 平成19年3月13日・14日
 - 場所 龍登園 (佐賀県佐賀郡大和町大字梅野120番地)

III その他の事業

- 1. 「体育・スポーツ教育研究」第7巻第1号の発行
平成18年3月 (発刊)
- 2. ホームページのアドレス変更・運営
アドレス：<http://kttr.sakura.ne.jp>
- 3. 科研費・基盤研究 (B) 調査の実施
- 4. 組織拡大について (未加盟大学への加盟呼びかけ, 個人会員, 賛助会員の募集)
- 5. 平成19年度全国大学体育連合中央研修会の計画立案について

第1回理事会議事録

日 時：平成18年6月17日（土） 14時～16時30分

場 所：福岡国際大学7号館会議室

出席者：（14名） 市川孝夫，根上 優，橋本公雄，大浦隆陽，斉藤篤司，角南良幸，磯貝浩久，近藤芳昭，
岡崎 寛，大村一光，山崎先也，宮嶋郁恵，松浪 稔，宮平 喬

欠席者：（6名 うち5名委任状あり）

遠藤勝恵，福岡義之，郡弘 文，立木宏樹，柳井義裕，桑野裕文

議 題：

1. 役員自己紹介及び役員承認

平成18年度役員が承認された。

2. 平成17年度第3回理事会議事録承認について

宮平理事（庶務）より，平成17年度第3回理事会議事録（案）が示され，誤記（企業名）の訂正及び，人名の記入もれ等の指摘を受けた。指摘された部分を訂正することで 議事録が承認された。

3. 平成17年度総会議事録承認について

宮平理事（庶務）より，平成17年度総会議事録（案）が示され，人名の記入もれの指摘を受けた。指摘された部分を訂正することで議事録が承認された。

報告事項：

1) 平成17年度決算について

宮嶋理事（会計）より平成17年度収支決算報告がされ承認された。

2) 平成18年度の会費納入について

宮嶋理事（会計）より現在の年会費納入状況の説明がなされた。（41校納入：本部からの納入金，繰越金を含めて103万円程度）

振り込みに関する不明な点を挙げられ情報交換を行った。

また，過剰納入の大学について，その年度分を返金することが了承された。

振り込み額がわからないという問い合わせが多く，規約と照らし合わせて説明をしているが，対応の方法に不明な点が多いとの報告があった。

3) 賛助会員募集について

柳井理事（渉外）に代わり角南理事（編集）より現在の賛助会員の募集状況が報告された。（3件：旅行社，スポーツ店）

賛助会員の依頼文書の文言等について検討した。

4) 平成18年度九州地区体育連合役員名簿の確認について

宮平理事（庶務）より，平成18年度九州地区体育連合役員名簿について，訂正等の確認をお願いした。

5) 平成18年度九州地区体育連合加盟校一覧の確認について

宮平理事（庶務）より，平成18年度九州地区体育連合加盟校一覧について，各県の理事の方に加盟校の連絡者等の確認をお願いした。福岡県については，担当理事でその確認方法について考えたいとのことだった。

6) 科研費の採択について

橋本理事より，平成18年度科研費による研究を採択を受けたとの報告があった。

共同研究者の追加研究者として，角南，斉藤の両氏の名があがった。

科研費予算については，2年で1530万円，1年目は830万円であった。

この研究成果については研修会のプログラムの中に折り込む形をお願いしたいとの依頼があった。

7) 全国体育連合関連報告

大浦理事長より全国体育連合から2点の資料の提示があった。1点目は「FD推進校」の募集，2点目は九州地区大学の加盟状況が示され，全国体育連合に加盟していない大学への入会をすすめるお願いがあった。

今年の全国支部会が12月（前年度は8月）にあり，平成19年度中央研修会準備のためには，12月以前に研修部長に会う必要がある。その際の出張の必要性と経費を認めてもらいたいとの発言があり了承された。

8) 編集委員より

角南理事(編集)より、編集に関しての進捗状況について説明がなされた。原著として3編考えており、担当の先生に査読依頼があった。未定な欄としては海外めぐり担当があるとの報告があった。

オンライン化の可能性については現状では難しいという結論に至った。

審議事項：

1) 平成18年度事業計画(案)について

大浦理事長より平成18年度事業計画(案)について提案がなされた。理事会の開催については、主に近藤理事(佐賀県担当理事)との話し合いの結果、第2回の理事会を平成18年9月3日、九州体育学会終了後佐賀大学にて行うことが決定された。時間については学会発表等演題数の確認後、連絡することとなった。

第3回理事会について、平成19年3月14日(前後する可能性あり)佐賀県で行うことが決定された。会場は参加人数等を考慮して、決定次第連絡するとのことであった。

事前打ち合わせ会議については、4回ほど会議を予定しているが、来年度の全国体育連合開催県になっている関係で増える可能性があり、進捗状況によって対応することとなった。

総会については、平成19年3月15日(予定)佐賀県にて行うことが決められた。

研修等事業については、春期研修会を開催すること。その他の事業としては、研究誌の発行、ホームページのアドレス変更、科研費の基盤研究(C)企画調査の実施4組織拡大の計画について審議された。

近年、夏期の研修会は企画を停止しており、議論の対象としてあげてもいいのではという意見があった。大浦理事長より、来年度全国中央研修会を控えており、平成18、19年度は、そこにエネルギーを注ぐことになることから、夏期の研修会は平成20年に検討を試みるとの回答があった。

2) 平成18年度予算(案)について

宮嶋理事(会計)より、平成18年度予算案が示された。予算の収支、支出の計画等、再度、第2回理事会に変更等を行い、再提出することで了承された。賛助会員を増やすことが課題の一つとしてあがった。

3) 専門委員会

審議の結果、以下のメンバーで各委員会を構成することが決定された。(敬称略)

編集委員会(6名)

根上、斉藤、磯貝、山崎、辻本、角南

研究推進委員会(7名)

橋本、岡崎、宮嶋、郡、福岡、磯貝、山崎

企画委員会(9名)

大浦、宮平、近藤、遠藤、柳井、斉藤、大村、立木、辻本

4) HPドメイン名の変更について

宮平理事(庶務)より、インターネットサービス業者2社(ASAHIネット・SAKURAインターネット)の見積もりが示され、審議の結果、SAKURAインターネットを今後の九州地区体育連合HPのサーバーとして利用することが決定された。

5) その他

岡崎理事より会議を円滑に進めるために、ある程度事務局で専門委員会構成メンバーについて、たたき台を作ってもらいたいとの意見があった。

市川(前会長)より、この九州体育連合は学校教育の課題を集中できる唯一の機関なので、よい成果を期待している。加えて各大学へ魅力あるテーマができるように努力してもらいたいとの発言があった。

以上

第2回理事会議事録

日 時：平成18年9月3日(日) 午後3時～4時40分

場 所：佐賀大学(本庄キャンパス) 136教室

出席者：15名(根上 優、橋本公雄、大浦隆陽、斉藤篤司、辻本尚弥、岡崎 寛、大村一光、近藤芳昭、

立木宏樹、磯貝浩久、角南良幸、宮嶋郁恵、松浪 稔、桑野裕文、宮平 喬)

欠席者：6名(市川孝夫、福岡義之、郡弘 文、遠藤勝恵、柳井義裕、山崎先也、5名委任状あり)

議 題：

1. 平成18年度、第1回理事会議事録について承認された。

2. 報告事項

1) 賛助会員の進捗状況について

角南理事(渉外：柳井欠席のため)より、現在、10社(11口)より賛助会員の申し込みがあることの報告があり、引き続き各理事に紹介依頼があった。

2) HPの新しいURLについて

宮平理事(庶務)より、本組織のHPのアドレスが変更になったことが報告された。

<http://kttr.sakura.ne.jp>

3) 過剰納入分の年度会費の返金について

大浦理事長より、西南女学院大学に対して年度会費過剰納入分過剰分14000円の返金がなされたという報告があった。(返金日：平成18年8月30日)

4) 平成18年度九州地区体育連合役員名簿の訂正及び確認

宮平理事(庶務)より、役員名簿の訂正と確認が示され了承された。

5) 平成18年度九州地区体育連合加盟校一覧の訂正及び確認

宮平理事(庶務)より、九州地区体育連合加盟校名簿の訂正と確認があり、了承された。今後、各加盟校代表者のe-mailアドレスを調査し、変更先を把握できるようなシステムを模索してもらいとの発言があり、その方向で検討することになった。

6) 全国体育連合関連報告

大浦理事長より、以下の3点が報告された。

1. 全国体育連合より支部補助金(42万8000円)の振り込みがあった。また、春期研修会補助金(10万円)の確定の通達があった。

2. 全国体育連合から琉球大学が脱退した。

3. 支部長会が11月11日に行われる。

加えて中央研修会に理事の宮平、監事の松浪が自主的に参加する予定があり、その際に運営等話を伺う用意がある。

全国の研修会の会合があれば参加してもらいたいとの発言があった。また、その際、支出が発生した場合は、経費として認めてもらうことで了承された。

今後、本組織において財政の問題で脱会の申し出があった場合、個人会員への移行を勧めてはどうかという意見があった。

7) 機関誌編集の進捗状況について

角南理事(編集)より、機関誌編集の進捗状況について以下の説明があった。

原著が3本、査読が終わり、その原稿が執筆者へ返却され修正中である。春期研修会で報告された原稿については、予定より編集作業が遅れているので、早急に取りかか旨、報告があった。(11月末～12月初め)

8) 会費納入状況について

宮嶋理事(会計)より、会費納入状況について報告あり了承された。納入率が約80%あり、未納の加盟校へ督促状は、平成19年1月以降を考えていると報告があった。

3. 審議事項

1) 平成18年度春期研修会について

近藤理事(佐賀)より平成18年度春期研修会の計画案について報告があった。日程については平成19年3月13、14日を予定しているが、国立大学は12、13日にセンター後期試験を控えていることから、その点について各大学から意見を求めた。13日については、特殊な学部(医学、芸術等)の試験が入るケースが

多いので、大きな影響はないとする意見があった。本春期研修会は、平成19年3月13日、14日で開催日とし、準備を進めることが了承された。

開催会場については、佐賀市内の龍登園（佐賀大和インター降りて数分）を予定しているとの報告があった。

また、プログラムについては昨年の日程を踏まえ、以下のような素案が述べられた。

1日目 午前 第3回理事会、午後 一般研究発表 招待講演 情報交換会

2日目 午前 シンポジウム 総会

橋本理事より招待公演については、アリゾナ州立大助教授（奈良女子大卒）より、先生を招聘し、講演を依頼するとの発言があった。

2) 機関誌に変更願（ハガキ）の折り込みについて

宮平理事（庶務）より、名簿整理の手段として変更願を機関誌に折り込むことが提案された。機関誌にハガキを綴じ込む際、または、ミシン目を入れる際に、どれだけ経費が発生するか不明である等の理由から、ハガキではなく、変更願のFAX版を作成することが提案され了承された。また、退会の意志を問う項目については、今後の検討課題とした。

3) 平成18年度補正予算案について

宮嶋理事（会計）より、平成18年度補正予算案について説明があり了承された。

4) その他

橋本理事より本年度のメンバー変更に伴い、科研申請として新しいプロジェクトを考えてみてはどうかという発言があった。根上会長より今後、新しいテーマとしては、授業におけるリスクマネジメントに関する研究の必要性が述べられた。

研修会のテーマとして、魅力ある授業と価値ある授業があり、基本としては、本組織は一般教育の問題を扱っている。プログラムを作成する際に考慮する点であり、加えて事務局で独自の大きなテーマを設けて、進めていくことも大切な点であることが指摘された。大浦理事長より、前文（これらの）の意見を素地とし、今後、事務局と企画委員会を中心にテーマを設定したいとの発言があった。

以上

第3回理事会議事録

日 時：平成18年12月3日（日） 11:00～14:30

場 所：福岡国際大学大会議室

出席者：10名（根上 優、橋本公雄、大浦隆陽、斉藤篤司、辻本尚弥、近藤芳昭、角南良幸、宮嶋郁恵、山崎先也、宮平 喬）

欠席者：11名（市川孝夫、福岡義之、郡 弘文、遠藤勝恵、柳井義裕、大村一光、立木宏樹、磯貝浩久、岡崎 寛、桑野裕文、松浪 稔 9名委任状あり）

議 題：

1. 平成18年度、第2回理事会議事録について承認された。

2. 審議事項

1) 平成18年度春期研修会（佐賀県）について

大浦理事長より、開催時期は3月13日（火）・14日（水）に、会場は龍登園（佐賀県大和町）とすることが了承された。研究発表については、2編の申し込みがあった。発表の充実のため、事務局から4名の先生に発表を依頼し3名が了承しており、1名が依頼中であることが報告された。加えて、各県の理事より発表の依頼を促してもらうことのお願いがあった。山崎理事より、研究発表者について奨励賞制度を設立について提案された。

この提案について研究推進委員会を中心に進めていくことが決定された。尚、山崎理事が素案を作成することとなった。

招待講演については橋本副会長が講師として美弥 RAND先生（アリゾナ大学）に依頼中であるという

報告があった。特別講演については、大浦理事長から杉山先生（全国体育連合会長）を通して依頼中であるという報告があった。情報交換全体会については、近藤理事が担当することが確認された。

大会のテーマについては、「今、大学体育に求められるもの」とし、シンポジウムのテーマを「今、大学体育に求められるもの ― 社会・大学・学生の視点 ―」に決定された。

シンポジウムの概要については、コーディネーターは福本先生（佐賀大学）、シンポジストは正野先生（九州保健福祉大学）に決定したことが報告された。その他シンポジストとして、辻本理事（久留米大学）、斉藤理事（九州大学）が適任者に依頼中である。研修会における費用について、審議された。

2) 平成19年度夏期中央研修会について

開催県は鹿児島県で行うことが決定された。開催日時は、お盆過ぎから8月25、26日（九州体育・スポーツ学会）の間に行い、開催地は鹿児島国際大学のフィールドハウスを使用する案がだされた。研修会の実施形態として、授業研究と実技について審議されたが、その基本的な骨子については中央の回答を受けて決定することとした。鹿児島支部の先生方と事務局との間で実行委員会を設置する案がだされた。実行委員会のメンバーには、実行委員長、庶務、渉外、会計、編集が必要で、事務局からは、大浦理事長、宮嶋理事、角南理事、宮平理事が協力することが承認された。

授業研究を研修会に含めた場合の案として、根上会長、橋本副会長の発表、リスクマネジメント、文部科学省からの報告等があがった。また、新たな試みとして、公開講座形式が提案された。今後のスケジュールについて以下のとおりで行うことが確認された。

- | | |
|---------------------|----------|
| ① 素案 | 12/3 |
| ② 研修会の骨子と開催県との打ち合わせ | 12月～2月末 |
| ③ 案の決定 春期研修会の時の理事会 | 3月 |
| ④ 告知 | 5月（3ヶ月前） |

3. 報告事項

1) 全国体育連合支部長会議（11/11）の報告

大浦理事長より以下の報告があった。

- ① 役員の任期が3年から2年に変更する方向で検討が行われている。
- ② 次の中央研修会の担当は北陸地区で行うことが報告された。
- ③ 来年度の役員の選挙について
- ④ 各支部長からの報告
- ⑤ 中央から春期研修会への補助金（10万円）が認められた。

2) 機関誌の進捗状況について

角南理事より機関誌の編集委員より進捗状況について報告があった。査読者の掲載について審議されたが、今回は見送られた。

3) 年会費の納入状況について

宮嶋理事より年会費の納入状況が報告された。未納の分について庶務から督促状を送付したことが報告された。賛助会員の広告料の振り込み状況が報告された。

4) 本事務局（3年間）のテーマについて

本事務局のテーマを「新時代を拓く大学体育」とすることが了承された。

以上

第4回理事会議事録

日 時：平成19年3月13日（火）10：00～12：30

場 所：龍登園（佐賀県佐賀郡大和町大字梅野120番地）

出席者：（17名） 根上 優、橋本公雄、市川孝夫、大浦隆陽、磯貝浩久、桑野裕文、辻本尚弥、大村一光、近藤芳昭、岡崎 寛、宮嶋郁恵、松浪 稔、遠藤勝恵、山崎先也、角南良幸、柳井義裕、宮平 喬

欠席者：(3名) 立木宏樹, 郡 弘文, 福岡義之 (うち2名委任状あり)

議 題：

1. 平成18年度第3回理事会議事録について承認された。

2. 報告事項

1) 平成18年度事業について

大浦理事長より, 平成18年度事業について理事会, 総会, 春期研修会, 「体育・スポーツ教育研究」第7巻1号発刊, ホームページアドレスの変更及び運営, 科研費基盤研究(B)の実施, 組織拡大への試み, 平成19年度中央研修会の計画立案が行われた旨の報告がなされた。

2) 会計報告

宮嶋(事務局会計)理事より, 資料をもとに, 平成18年度収支報告(中間)について報告があった。

3) 賛助会員の件数報告

山崎理事(渉外代理)より, 資料をもとに, 平成18年度賛助会員について報告があった。賛助会員の一覧表に「アプライドオフィス」が抜け落ちており, この件について会社にお詫びを行うとともに差し替え文書を入れることとなった。

4) 全国体育連合関連報告

大浦理事長より, 2件の報告がなされた。①3月24日の支部長会にて中央研修会の計画の概要について報告する予定があること。②来年度の中央研修会の開催地は北陸地区で行うこと。

3. 審議事項

1) 平成19年度事業計画(案)について

大浦理事長より, 平成19年度事業計画(案)について, 6件の概略説明がなされた。①総会会議等 ②研修会等事業 ③研究助成制度の導入について提案(追加説明を山崎理事が行った) ④来年度の機関誌発行時期について ④科研費・基盤研究の(B)の実施と平成20年度の科研費申請 ⑤組織拡大について ⑥中央研修会の計画の実施が事業計画として述べられ, 了承された。

2) 平成19年度予算について

宮嶋理事より, 平成19年度予算(案)について説明があり, 了承された。

3) 平成19年度全国大学体育連合中央研修会について

大浦理事長より, 研修会開催準備に関する組織案(実行委員会)について提案があり了承された。続けて, 開催(案)について, 資料をもとに説明がなされた。①日程は, 8月21日~23日とする ②宿泊地, 開催場所については鹿児島県霧島市とする ③実技種目はテニス, バドミントン, バレーボール, バスケットボールとする旨が説明された。また, 研究と実践と結びつけた授業として, コミュニケーション能力を高める体育実技を目指すことがテーマとして決定された。大会の参加人数獲得のためには, 「テーマの明確化」「開催地のPRの仕方」が課題にあがった。

4) 次期春期研修会の当番県について

規約の申し合わせ事項より, 次回春期研修会の開催地を大分県とすることが了承された。

5) 「大学生の心身の健康問題」枠の設置と情報提供の要望について

橋本副会長より「大学生の心身の健康問題」に関するデータベースの構築を行うことと, データを共有するための手段としてHPを利用することが提案され, 了承された。この案は, 平成19年度事業計画(案)に加えることとなった。

6) 山崎理事より, 研究助成制度の導入「(規定(案), 細則(案), マニュアル等(案)」について説明があり了承されたが, 運営面の詳細については次回の理事会で再度検討することとなった。この案は, 平成19年度事業計画(案)に加えることとなった。

7) 役員改選について

橋本副会長より規定によれば今年度が役員改選の時期にあたるが, 中央研修会を控えていることと科研費研究調査が来年度まで残っているという理由で役員の体制を本年度と同じ体制で臨んでほしいとの提案があった。総会に提案することになった。次回の理事会で規約の改正及び付則の追加等を検討することに

なった。

8) その他

松浪監事より、日本スポーツ人類学会の第8回大会が平成19年3月29日・30日に太宰府の九州国立博物館で開催されることが報告され、多くの参加を要請する発言があった。宮平理事より、書類のメ切期日を遵守するようお願いがあった。

以上

総会議事録

日 時：平成19年3月14日（水）11：10～11：50

場 所：「龍登園」 〒840-0203 佐賀県佐賀郡大和町大字梅野120番地

総会次第：会長挨拶

議 題

1. 報告事項

1) 平成18年度事業について

大浦理事長より、以下の4件について報告がなされた。①平成18年度春期研修会（3/13・14）、理事会（6/11・9/3・12/3・3/13）、総会（3/14）について②「体育・スポーツ教育研究」第7巻第1号発刊（2007年2月10日発行）について③研究プロジェクトについて（企画調査の実施、科研費の申請）について④ホームページのアドレスの変更及び運営について

2) 会計報告

宮嶋（事務局会計）理事より①平成17年度決算 ②平成18年度補正予算 ③平成18年度会計報告（中間）について、報告がなされた。

3) 全国大学体育連合関連報告

大浦理事長より、次の2件の報告がなされた。①中央研修会の計画の概要のお知らせとその概要を支部長会（3月24日）で報告する予定があること ②来年度の中央研修会の開催地は北陸地区で行うこと。

4) 次回春期研修会の当番県について

宮平（事務局庶務）理事より、来年度の春期研修会を大分県で行うことが報告された。

5) 松浪監事より、日本スポーツ人類学会の開催について紹介があった。

2. 審議事項

1) 平成19年度事業計画（案）について

大浦理事長、平成18年度事業（案）について概略説明があり了承された。

2) 平成19年度予算（案）について

宮嶋理事より、平成19年度予算（案）について、概略説明があり了承された。

3) 「大学生の心身の健康問題」枠の設置と情報提供の要望について

橋本副会長より、「大学生の心身の健康問題」について指摘があった。その問題に対する研究成果の情報の共有化にHPを利用することが提案され、了承された。

4) 研究助成制度の設置について

橋本副会長より趣旨説明がなされ、了承された。

5) 平成19年度役員について

大浦理事長より、本年度は、会長の役員改選の時期となっているが、中央研修会を控えていることと科研費研究調査が来年度まで残っているという理由で役員の体制を本年度と同じ体制で臨んでほしいとの提案があり、了承された。

以上

平成18年度 九州地区大学体育連合収支決算書

(自：平成18年4月1日 至：平成19年3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額	精 算 額	差 引 増 減	備 考
1. 事業活動収入				
事業収入	38,000	24,000	14,000	
事業収入	38,000	24,000	14,000	教育論文投稿費
刊行物等実費収入	0	0		
広告収入	0	0		
補助金収入	428,000	428,000	0	
補助金収入	428,000	428,000	0	支部補助金
会費収入	525,000	573,000	-48,000	
正会員会費収入	435,000	403,000	32,000	年度会費
賛助会員会費収入	90,000	170,000	-80,000	
雑収入	1,030	11,438	-10,408	
受取利息収入	30	438	-408	普通預金利息収入
雑収入	1,000	11,000	-10,000	寄付金含む
研修会収入	350,000	391,000	-41,000	
中央研修会準備金収入	0	80,000	-80,000	中央研修会視察費
研修会参加費収入	250,000	211,000	39,000	
研修会補助金収入	100,000	100,000	0	研修会開催補助金
事業活動収入計 (A)	1,342,030	1,427,438	-85,408	
1. 事業費支出				
事業費支出	1,060,000	826,650	233,350	
1) 一般運営費支出	460,000	349,210	110,790	
図書刊行費支出	0	0	0	
機関誌発行費支出	400,000	327,840	72,160	
通信運搬費支出	60,000	21,370	38,630	
2) 研修事業費支出	600,000	477,440	122,560	春季研修会費
研修会支出	0	474,140	-474,140	
研修会調査準備費支出	0	3,300	-3,300	
印刷製本費支出	0	0	0	
研修会企画調整費支出	0	0	0	
講演補助金支出	0	0	0	
管理費支出	731,786	591,735	140,051	
1) 一般運営費支出	0	0	0	
会議費支出	32,000	61,897	-29,897	
旅費交通費支出	515,000	389,697	125,303	中央研修会視察費含む
印刷製本費支出	0	0	0	
消耗品費支出	135,786	69,401	66,385	
通信運搬費支出	40,000	50,740	-10,740	
人件費支出	9,000	6,000	3,000	監査代
備品費支出	0	0	0	
雑支出	0	14,000	-14,000	超過金返金
当期支出合計 (C)	1,791,786	1,418,385	373,401	
当期収支差額 (A)-(C)	-449,756	9,053	-458,809	
収支差額	-449,756	9,053	-458,809	
前期繰越収支差額	449,756	449,756	0	
次期繰越収支差額	0	458,809	-458,809	

監査の結果、上記の通り相違ないことを証明します。

平成19年3月31日

桑野 裕文 松尾 隆

平成19年度 九州地区大学体育連合予算・補正予算

(自：平成19年4月1日 至：平成20年3月31日)

(単位：円)

事業収入	24,000	38,000	24,000	
事業収入	24,000	38,000	24,000	教育論文投稿費
刊行物等実費収入	0	0	0	
広告収入	0	0	0	
補助金収入	425,000	425,000	428,000	
支部補助金収入	425,000	425,000	428,000	支部補助金
会費収入	450,000	450,000	573,000	
正会員会費収入	360,000	360,000	403,000	年度会費
賛助会員会費収入	90,000	90,000	170,000	
雑収入	1,030	1,030	11,438	
受取利息収入	30	30	438	普通預金利息収入
雑収入	1,000	1,000	11,000	
研修会収入	400,000	250,000	391,000	
中央研修会準備金収入	150,000	0	80,000	中央研修会開催補助金
研修会参加費収入	250,000	250,000	211,000	
研修会補助金収入	0	0	100,000	研修会開催補助金
事業活動収入計 (A)	1,300,030	1,164,030	1,427,438	
1. 事業費支出				
事業費支出	1,150,000	1,250,000	826,650	
1) 一般運営費支出	450,000	450,000	349,210	
図書刊行費支出	0	0	0	
機関誌発行費支出	400,000	400,000	327,840	
通信運搬費支出	50,000	50,000	21,370	
2) 研修事業費支出	700,000	800,000	477,440	春季研修会費
研修会支出	0	0	474,140	
研修会調査準備費支出	0	0	3,300	
印刷製本費支出	0	0	0	
研修会企画調整費支出	0	0	0	
講演補助金支出	0	0	0	
管理費支出	608,839	314,030	591,735	
1) 一般運営費支出	0	0	0	
会議費支出	72,809	20,000	61,897	
旅費交通費支出	400,030	250,000	389,697	
印刷製本費支出	0	0	0	
消耗品費支出	70,000	15,030	69,401	
通信運搬費支出	60,000	23,000	50,740	
人件費支出	6,000	6,000	6,000	
備品費支出	0	0	0	
雑支出	0	0	14,000	
当期支出合計 (C)	1,758,839	1,564,030	1,418,385	
当期収支差額 (A)-(C)	-458,809	-400,000	9,053	

平成19年度 事業計画

I 総会会議等

1. 理事会

第1回理事会 平成19年6月 (於：福岡国際大学)

第2回理事会 平成19年8月 (於：長崎県：九州体育・スポーツ学会会場)

第3回理事会 平成20年3月 (於：春期研修会会場)

事務局打ち合わせ会議 (太宰府地区)

第1回 平成19年5月

第2回 平成19年7月

第3回 平成20年3月初旬

2. 総会

期日 平成20年3月

場所 大分県内

II 研修会等事業

1. 春期研修会：「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

期日 平成20年3月

場所 大分県内

III 研究助成制度の設置

IV その他の事業

1. 「体育・スポーツ教育研究」第8巻第1号の発行

平成19年10月 (発刊予定)

2. 科研費・基盤研究調査 (B) の実施と平成20年度の科研費申請

3. 組織拡大について

(未加盟大学への加盟呼びかけ, 個人会員, 賛助会員の募集)

4. 平成19年度全国大学体育連合中央研修会の計画の実施

5. 「大学生の心身の健康問題」枠の設置と情報提供の要望について

九州地区大学体育連合規約

昭和63年4月1日制定
平成9年3月7日改正
平成12年3月10日改正
平成14年3月29日改正
平成15年3月24日改正
平成17年3月17日改正

- 第1条 本会は「九州地区大学体育連合」と称し、社団法人全国大学体育連合の九州支部をかねる。
- 第2条 本会の事務局は「福岡」地区、「熊本・佐賀・長崎」地区、「大分・宮崎・鹿児島・沖縄」地区のいずれかに置く。
- 第3条 本会は、九州地区における会員の緊密な連携のもとに、地域的独自性を有効に発揮し、九州地区大学保健体育の発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会の構成は原則として大学とし、会員は大学の構成員とする。但し、地域的特性（九州圏外）、退職等の理由による場合は、個人会員を設けることができる。
- 第5条 本会は、その目的達成のため下記の事業を行う。又、必要に応じて専門委員会を置くことができる。
1. 体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議の開催。
 2. 資料の蒐集及び交換
 3. その他、本会の目的達成のため必要な事業。
- 第6条 本会に下記役員を置く。
1. 会長 1名
 2. 副会長 1名
 3. 前会長 1名
 4. 顧問 若干名
 5. 理事長 1名
 6. 理事 若干名
 7. 監事 2名
- 第7条 本会の役員は、下記の方法により選出する。
1. 会長、副会長、前会長、顧問は理事会において推薦し、総会にて承認する。
 2. 理事長は理事の互選とする。
 3. 理事は福岡県5名、その他の県は各1名を選出し、事務局のある大学（又は地区）より庶務、会計、編集、研究ならびに渉外理事の各1名を選出する。
 4. 監事は理事長が委嘱する。
- 第8条 役員任期は、会長、副会長、前会長については2年とする。他の役員については3年とし、再任を妨げない。なお、役員任期中の交替は前任者の残任期間とする。
- 第9条 役員会は理事長が招集し、事業の計画及び実施に当たる。
- 第10条 本会に専門委員会として編集委員会、研究推進委員会、企画委員会を置く。
1. 編集委員会は、会長と理事若干名で構成し、委員長は委員による互選とする。
 2. 研究推進委員会は、副会長を委員長とし、理事若干名で構成する。
 3. 企画委員会は、理事長を委員長とし、理事若干名で構成する。
- 第11条 総会は理事長が招集する。
- 第12条 総会は、出席者をもって構成し、その過半数によって議決する。
- 第13条 本会の経費は、全国大学体育連合の交付金、寄付金、その他の収入および本会の会費によってまかなう。
- 第14条 本会の会費を次の通り定める。2学部以上の大学：年間7,000円、1学部の大学および短期大学：5,000円、個人会費：3,000円
- 第15条 会費等の臨時徴収：本会が必要と認めた場合は、臨時に会費等を徴収することができる。
- 第16条 本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第17条 本会の規約の変更は、総会の議決を経なければならない。
- 付則1. 副会長は次期会長であることとする。副会長の選出は理事会構成員の2/3以上の投票により行い、その2/3以上の票獲得により決定する。2/3以上の票が獲得できなかった場合は、上位2名による決選投票とする。
- 付則2. 専門委員会には、必要に応じて理事以外の会員を加えることができる。

申し合わせ事項

1. 春期研修会の開催地は福岡、熊本、鹿児島、宮崎、佐賀、大分、長崎の順とする。
2. 事務局は「福岡」地区、「熊本・佐賀・長崎」地区、「大分・宮崎・鹿児島・沖縄」地区の順とする。
3. 福岡地区理事は北九州地区から1名、福岡地区から4名を選出する。

九州地区大学体育連合研究助成規定

第1条（総則）

本規定は、九州地区大学体育連合規約第5条第3項の規定に基づき、九州地区大学体育連合研究助成金の交付に関し、必要な事項を定めるものである。

第2条（助成の目的）

本助成は、九州地区大学体育連合に加盟する会員の大学体育教育の資質向上に寄与することを目的とする。

第3条（助成の対象）

九州地区大学体育連合に加盟する大学および会員において、大学体育を担当する団体または個人による大学体育教育の発展・向上に寄与する実践的研究で、斬新かつ独創的な視点に基づいた現在進行している研究を助成の対象とする。

第4条（申請者の応募資格）

申請者は、九州地区大学体育連合に加盟している団体または個人であることとする。

第5条（申請手続き）

助成金の交付を受けようとする団体・個人は、所定の申請書類を事務局宛に提出すること。

第6条（選考委員会の設置）

研究助成金被交付者の選考を行うために、研究助成選考委員会を設置する。なお、研究助成施行細則については別途定める。

第7条（研究活動報告の義務）

1. 研究終了後、指定された期日までに所定の決算報告書および指定の書式に基づいた研究成果報告書を提出すること。
2. 研究成果は、助成を受けた年度内に九州地区大学体育連合の『体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議』で発表を行ない、助成から2年以内に原著として機関誌『体育・スポーツ教育研究』に投稿すること。
3. 研究成果やその一部を学会などで発表する場合、九州地区大学体育連合より助成を受けた旨を明示すること。

第8条（助成金の返還）

本規定の第8条第1項～第3項で示された活動報告に重大な違反が認められた場合、提出された書類に重大な虚偽の記載がある場合、申請された研究内容と研究成果報告書の内容が著しく異なる場合、助成を受けた者は助成金の全額または一部の返還をしなければならない。返還金額の決定は理事会にて行う。理事会は上記に該当する者に助成金の返還を求めものとする。

第9条

その他、本規定に定められていない事項に関しては、理事会において定める。

（付則）本規定は、平成19年4月1日より施行する。

研究助成施行細則

第1条

本施行細則は、九州地区大学体育連合研究助成規定第6条の規定に基づき助成対象の団体・個人の選考などについて必要な事項を定めるものである。

第2条

研究助成選考委員会（以下「選考委員会」とする）は、研究推進委員の委員若干名により構成され、会長がこれを委嘱する。

第3条

選考委員の任期は2年とし、再任は妨げない。

第4条

選考委員会の委員長は、研究推進委員会の委員長が兼ね、選考委員を統括する。

第5条

選考委員会は、申請のあった研究について審議し、研究助成候補団体・個人の選出を行う。

第6条

研究助成候補の団体および個人の選出は1名とし、助成金額は総額で20万円を上限とする。

第7条

選考委員会の委員長は、選考の経緯と結果を理事会に報告し、理事会はこれを審議・決定し、総会にて報告する。

（付則）本規定は、平成19年4月1日より施行する。

「体育・スポーツ教育研究」の投稿原稿募集について

「体育・スポーツ教育研究」の第9巻1号は、平成20年12月に発行する予定です。つきましては、第9巻1号に掲載する「教育研究論文」、「海外だより」、「大学めぐり」の原稿を募集いたします。いずれの原稿も、定められた期限内に事務局までお送り下さい。なお、「海外だより」と「大学めぐり」の原稿の採択は、編集委員会で決定させていただきます。投稿の期限は、平成20年4月30日です。

投稿原稿の送付先 〒818-0193 太宰府市五条4-16-1
福岡国際大学内 九州地区大学体育連合事務局 大浦 隆陽 宛
TEL：092(923)7019, FAX：092(923)7053
E-mail：toura@fukuoka-int-u.ac.jp

1. 「教育研究論文」について

投稿内容は、大学体育に関連するもので、「総説」、「原著論文」、「実践研究」、「事例報告」「研究資料」などの論文とし、完結した未発表のものに限ります。原稿作成の詳細につきましては、表紙裏の寄稿規定をご覧ください、オリジナル原稿とそのコピー2部の合計3部を、事務局まで郵送して下さい。

2. 「海外だより」について

投稿内容は、海外の大学や地域における体育やスポーツ事情、大学体育に関する海外の学会などに関するもので、完結した未発表のものに限ります。原稿作成につきましては、これまでに発行された『体育・スポーツ教育研究』を参考にさせていただくか、事務局にお問い合わせ下さい。原稿は、事務局まで郵送するか、電子メールの添付ファイルでお送り下さい。

3. 「大学めぐり」について

投稿内容は、大学の沿革、体育・スポーツに関するカリキュラム、スポーツ施設環境、体育部会、現状と課題などに関するもので、完結した未発表のものに限ります。原稿作成の詳細につきましては、これまでに発行された『体育・スポーツ教育研究』を参考にさせていただくか、事務局にお問い合わせ下さい。原稿は、事務局まで郵送するか、電子メールの添付ファイルでお送り下さい。

INFORMATION

平成19年度春期研修会「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

日 時：平成20年3月13日（木）・14日（金）

会 場：日本文理大学湯布院研修所 大分県湯布院町川上茶屋の上3366-4；電話0977-84-4327

テーマ：今、大学体育に求められるもの

参加費用：

参加費 3,000円（一般・学生は1,000円）（慣例により全日程参加となっております）

宿泊費 6,100円（1泊・朝食付き・入湯税込み）

情報交換会費 4,500円

申し込み・連絡先：〒818-0192 太宰府市石坂2-12-1 筑紫女学園大学
宮平 喬 宛, E-mail：tmiya@chikushi-u.ac.jp

九州地区大学体育連合役員

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	根上 優	宮崎大学教育文化学部	理事（熊本）	福岡 義之	熊本県立大学
副 会 長	橋本 公雄	九州大学健康科学センター	理事（長崎）	岡崎 寛	長崎県立大学
前 会 長	市川 孝夫	個人会員	理事（大分）	郡 弘文	日本文理大学
顧 問	佐久本 稔	活水女子大学	理事（宮崎）	立木 宏樹	九州保健福祉大学社会福祉学部
	岩崎 健一	第一福祉大学	理事（鹿児島）	大村 一光	鹿児島女子短期大学
	上田 征一	個人会員	理事（編集）	角南 良幸	福岡女学院大学
	徳永 幹雄	第一福祉大学	理事（研究）	山崎 先也	第一福祉大学
理 事 長	大浦 隆陽	福岡国際大学	理事（庶務）	宮平 喬	筑紫女学園大学
理 事（福岡）	斉藤 篤司	九州大学健康科学センター	理事（会計）	宮嶋 郁恵	福岡女子短期大学
	遠藤 勝恵	福岡大学スポーツ科学部	理事（渉外）	柳井 義裕	第一保育短期大学
	辻本 尚弥	久留米大学健康・スポーツ科学センター	監 事	桑野 裕文	九州情報大学
	磯貝 浩久	九州工業大学情報工学部		松浪 稔	福岡女子大学
理 事（佐賀）	近藤 芳昭	西九州大学			

編 集 委 員 会	根上 優, 齋藤篤司, 磯貝浩久, 山崎先也, 辻本尚弥, 角南良幸
研究推進委員会	橋本公雄, 岡崎 寛, 宮嶋郁恵, 郡 弘文, 磯貝浩久, 福岡義之, 山崎先也
企 画 委 員 会	大浦隆陽, 宮平 喬, 近藤芳昭, 遠藤勝恵, 柳井義裕, 斉藤篤司, 大村一光, 立木宏樹, 辻本尚弥

個人情報漏洩防止の為、役員名簿、加盟校に関する情報は、最小限にとどめています。
 会員の方で、連絡先等が必要な場合は、お手数ですが、下記までご連絡ください。

筑紫女学園大学 文学部 発達臨床心理学科

宮 平 喬 TEL・FAX 092-925-9467
 E-mail: tmiya@chikushi-u.ac.jp

九州地区大学体育連合加盟校・個人会員

大学・短期大学

1	西南女学院大学	33	近畿大女子短期大学
2	九州女子短期大学	34	佐賀女子短期大学
3	九州工業大学	35	佐賀大学
4	九州共立大学	36	佐賀短期大学
5	福岡女子大学	37	西九州大学
6	九州産業大学	38	長崎県立大学
7	福岡工業短期大学	39	長崎大学
8	福岡工業大学	40	長崎総合科学大学
9	西日本短期大学	41	活水女子大学
10	精華女子短期大学	42	県立長崎シーボルト大学
11	福岡女学院大学	43	長崎純心大学
12	第一薬科大学	44	別府溝部学園短期大学
13	香蘭女子短期大学	45	日本文理大学
14	西南学院大学	46	大分大学
15	福岡大学	47	大分県立芸術文化短期大学
16	中村学園大学	48	東九州短期大学
17	中村学園大学短期大学部	49	別府大学
18	福岡歯科大学	50	熊本大学
19	九州大学	51	熊本県立大学
20	筑紫女学園大学	52	九州東海大学
21	福岡国際大学	53	熊本学園大学
22	第一福祉大学	54	尚綱短期大学
23	第一保育短期大学	55	崇城大学
24	福岡女子短期大学	56	九州ルーテル学院大学
25	九州情報大学	57	九州保健福祉大学
26	福岡経済大学	58	宮崎大学
27	九州大谷短期大学	59	鹿児島大学
28	久留米大学	60	鹿児島国際大学
29	久留米工業大学	61	鹿児島県立短期大学
30	福岡教育大学	62	鹿児島女子短期大学
31	福岡県立大学	63	鹿児島純心女子短期大学
32	近畿大学産業理工学部	64	沖縄大学

高等専門学校

65	八代工業高等専門学校		
----	------------	--	--

個人会員

66	鯨 吉 夫	69	道 向 良
67	大 潮 八 郎	70	市 川 孝 夫
68	塩 川 勝 行	71	上 田 征 一

平成18年度 賛助会員一覧

	企 業 名	郵便番号	住 所	電話番号
1	株式会社 アスカ	816-0096	福岡市博多区東光寺町2-9-41	092-481-7151
2	有限会社 アプライドオフィス	132-0000	東京都江戸川区中葛西3-35-17 3F	03-3688-7206
3	(株)エスエスケイ	812-0018	福岡市博多区住吉5-6-7	092-473-1313
4	城島印刷株式会社	810-0012	福岡市中央区白金2-9-6	092-531-7102
5	キョーエートラベル	816-0952	大野城市下大利1-15-1	092-501-5522
6	九州旅客鉄道(株)ジョイロード 福岡団体旅行支店	812-0013	福岡市博多区博多駅東1-12-23	092-474-8129
7	株式会社 スズケン	461-8701	名古屋市東区東片端町8番地	052-950-6325
8	有限会社 チャイルドライク・アンドスポーツ	814-0121	福岡市城南区神松寺2-17-4 2F	092-865-5131
9	株式会社 トーヨーフィジカル	810-0014	福岡市中央区平尾3-7-21 (圓ビル)	092-522-2922
10	株式会社 ミカサ	812-0014	福岡市博多区東比恵4-12-9	092-431-6950
11	ミズノ(株) 九州支社	812-0007	福岡市博多区東平尾3-1-32	092-611-1231
12	株式会社 モルテン 福岡支社	816-0053	福岡市博多区博多駅南5-8-25	092-441-0171

平成19年度 賛助会員一覧

	企 業 名	郵便番号	住 所	電話番号
1	株式会社 アスカ	816-0096	福岡市博多区東光寺町2-9-41	092-481-7151
2	有限会社 アプライドオフィス	132-0000	東京都江戸川区中葛西3-35-17 3F	03-3688-7206
3	(株)エスエスケイ	812-0018	福岡市博多区住吉5-6-7	092-473-1313
4	城島印刷株式会社	810-0012	福岡市中央区白金2-9-6	092-531-7102
5	キョーエートラベル	816-0952	大野城市下大利1-15-1	092-501-5522
6	九州旅客鉄道(株)ジョイロード 福岡団体旅行支店	812-0013	福岡市博多区博多駅東1-12-23	092-474-8129
7	株式会社 スズケン	461-8701	名古屋市東区東片端町8番地	052-950-6325
8	有限会社 チャイルドライク・アンドスポーツ	814-0121	福岡市城南区神松寺2-17-4 2F	092-865-5131
9	株式会社 トーヨーフィジカル	810-0014	福岡市中央区平尾3-7-21 (圓ビル)	092-522-2922
10	学校法人九州学園 福岡国際大学	818-0193	太宰府市五条 4-16-1	092-922-1491
11	株式会社 ミカサ	812-0014	福岡市博多区東比恵4-12-9	092-431-6950
12	ミズノ(株) 九州支社	812-0007	福岡市博多区東平尾3-1-32	092-611-1231
13	株式会社 モルテン 福岡支社	816-0053	福岡市博多区博多駅南5-8-25	092-441-0171

編集後記

編集担当の業務が捌けず大変遅くなりましたが、今年度の体育・スポーツ教育研究8巻1号をお届けいたします。本号では教育研究論文2編を掲載することになりました。1編は体育実技科目に救急法（心肺蘇生法）を導入した場合の学生評価について、もう1編はインドネシアにおける障害児体育の現状と教育協力支援についてです。いずれも本連合研修会で発表されたもので、それぞれとても斬新で示唆に富む内容だと思います。お忙しいところ投稿いただきました先生方に厚くお礼を申し上げます。また、ご多忙の中、教育研究論文を査読いただき、貴重なご意見やご示唆を下さいました先生方にも、執筆者に変わりましたお礼申し上げます。

今号には、長年にわたり本連合の発展にご貢献いただきました徳永幹雄先生に提言の執筆を賜りました。近年では各大学が生き残りをかけての変革で業務多忙になり、つい忘れがちな大切なことを再認識させられる心にしみる提言でした。徳永先生の熱き思いを託された私たちはその思いに応えるべく、さらなる精進をしなければならないと強く感じました。

今年度の春期研修会のシンポジウムでは、招待講演においてアリゾナ州立大学から Miya Kato Rand 先生を招いて、「アリゾナ州立大学における体育・スポーツ事情」について、さらに特別講演では立教大学の沼澤秀雄先生に「関東の大学におけるスポーツ教育の新たな展開」についてご講演いただきました。いずれも日米それぞれで体育・スポーツ教育改革に取り組まれている実例があり、我々九州の各大学、さらには本連合が取り組むためのヒントが多く含まれていたと思います。また、シンポジウムでは、継続的に協議してきた「今、大学体育に求められるもの」として、特に「社会・大学・学生の視点」に注目しそれぞれの立場から貴重なご発表をいただきました。各先生方お忙しい中、ご発表と共にご投稿いただきましたこと深くお礼を申し上げます。

最後に、今期夏に本連合が担当しました全国大学体育連合中央研修会（鹿児島県霧島市）は、皆様方の多大なるご協力のおかげで無事盛況の内に終了することができました。理事長をはじめ事務局一同に代わりましてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。今後も大学体育発展のために皆様方のお力を本連合に集結していただければ幸いです。

(角南良幸)

体育・スポーツ教育研究

第8巻第1号

平成20年3月5日 印刷

平成20年3月10日 発行

発行責任者 大浦 隆 陽
〒818-0193 福岡県太宰府市五条4-16-1
福岡国際大学
TEL092(922)4034/FAX092(923)1754

発行者 九州地区大学体育連合

印刷所 城島印刷株式会社
TEL092(531)7102/FAX092(524)4411